

夢の新車《ベッツィー》——華麗なる一族にいま、愛と野望の嵐が吹き荒れる！

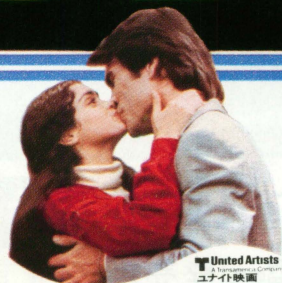


*The Betsy*  
**ベッツィー**

＜カラー作品＞

ローレンス・オリビエ  
キャサリン・ロス  
ロバート・デュバル

＜大いなる野望＞＜冒険者＞の著者  
ハロルド・ロビンスの原作は  
全米で驚異の大ベスト・セラー！



トミー・リー・ジョーンズ  
レスリー・アン・ダウン  
キャスリーン・ペラー

監督 ダニエル・ペトリ  
製作 ロバート・ウェストン  
原作 ハロルド・ロビンス（角川文庫刊）  
音楽 ジョン・バリ

United Artists  
ユナイテッド映画

# 自動車

『自動車』(?)をモデルとした日・ロビンスのシヨッキンダ原作を大胆に映画化!

全米自動車産業のメッカ、デトロイト。ヨーロッパと日本勢のハサミ撃ちに合つて苦悶する業界を見るに見かねた一老人が、いまも人生最後の賭けを開始した。

その名はローラン・ハードマン一世。一代で社を設立し、30年代にしてフォード、クライスラーらと並ぶビッグ・カンパニーに仕立て上げたかつてのオート・タイクーン。自動車の発達、業界の発展とともに歩んできたこの生きた歴史を駆り立てたものこそ、業界の起死回生を図る夢の新車「ベッツィー」の開発だった。間もなく、老人の意を体したタフな若者が行動を起したが……。

「大いなる野望」「短剣」「冒険者」など、大胆なモデル小説を手がけては他の追随を許さない米の売れっ子作家ハロルド・ロビンス七一年度作品の映画化である。デトロイトの自動車産業一族の半世紀四代に渡る骨肉の憎悪をメインに、カー、セックス、マネーなどの娯楽ファクターをふんだんに散りばめたエンタテイメント。「ゴッドファーザー」プラス「ネットワーク」の面白さを持った本年度屈指の大作として、いま全米で空前の大ヒットを飛ばしている作品だ。

## 権力

＊豪華10大スターが野望と権力のはざまに揺れ動く華麗なる一族を競演!

ハードマン一世の命を受けた若者アンジェロ(マフィアの血を引く元レーサー)が乗り込んだ先は、デトロイトのベツレーム本社。現社長はハードマン一世の孫の三世。彼を頂

点とする保守派が経営実権を握っており、新車開発に敵対する彼らは単身敵陣に飛びこんだアンジェロに対し公然と妨害工作をしかけてくる。

この作品の最大の呼びものであり、ドラマの興趣を盛り上げるのは何といつても華麗なるハードマン一族を演じる絢爛たる10大スターの競演だ。「マラソンマン」のロレンス・オリビエを筆頭に、「ネットワーク」のロバート・デュバル、「さすらいの航海」のキャサリン・ロス、さらには注目の新人トミー・リー・ジョーンズ、キャスリーン・ペラー、ジェーン・アレグザンダー、レスリー・アン・ダウン、ジョゼフ・ワイズマン、エド・ハーマン、ポール・ラッドら新旧入り乱れての演技競演はけだし壮観だ。

## セックス

＊憎悪と謀略の嵐を呼ぶ一旅の愛と性の葛藤!

現実の素材に大胆に密着して、告訴すれずれのさわどいモデル性が身上的ロビンス作品中でも、本編は最上位にランクされる無類の娯楽性を持った作品。原作以上にスリル、スピード、そしてセックスをサービスマン満点に盛り込んだ構成は最後まで飽かせない。

特に、ハードマン王国に乗り込んだアンジェロと彼にまといつくレスリー・アン・ダウン、キャスリーン・ペラーら一族傾城の美女たちとの華麗なる愛の交渉は、王国にさらに陰謀と憎悪の嵐を呼ぶ。

## 哀しみの愛

＊名手ジョン・バリーの目くるめく旋律が謳い上げる哀愁の貴婦人キャサリン・ロスが絶品!

映画・演劇界の大御所ローレンス・オリビエの大芝居にも唸らされるが、見落せないのが、新境地を拓くキャサリン・ロスの演技だ。帰らぬ夫への淋しさに堪えかね、道ならずも義理の父と結ばれる哀しい女の性をしつとりと熱演。「007」「ザ・ディープ」の名手ジョン・バリーのロマンチズム溢れるメロデイがそんなロスの心情をたつぷり謳い上げてやまない。監督はTV界の実力派ダニエル・ペトリリー。起伏あるストーリー展開と上質のメロドラマ性で徐々にうれしくなる娯楽超大作だ。

### ◆キャスト

- ローラン・ハードマン一世……………ローレンス・オリビエ
- ローラン・ハードマン三世……………ロバート・デュバル
- サリー・ハードマン……………キャサリン・ロス
- アンジェロ・ペリノ……………トミー・リー・ジョーンズ
- アリシア・ハードマン……………ジェーン・アレグザンダー
- ボビー・アイレス……………レスリー・アン・ダウン
- ジェイク・ウェINSTAイン……………ジョゼフ・ワイズマン
- ダン・ウェイマン……………エドワード・ハーマン
- ローラン・ハードマン二世……………ポール・ラッド
- ベッツィー・ハードマン……………キャスリーン・ペラー

### ◆スタッフ

- 監督……………ダニエル・ペトリリー
- 原作……………ハロルド・ロビンス
- 音楽……………ジョン・バリー
- 撮影……………マリオ・トシ

# ベッツィー

＜カラー作品＞ ユナイテッド映画 United Artists A Transamerica Company



近日話題の大ブレイク

渋谷 パンテオン (407) 7219 新宿 ミラノ座 (202) 1189

特別鑑賞券1000円(一般1300円、大・高校1100円)の処 発売中! 連日 11:30 2:00 4:30 7:00